

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 令和7年 3月 31日			
ホップステップこっちゃん					
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		国の基準値以上のスペースを確保しております。見通しが良く見守りしやすい。棚などを使用し勉強ルーム・運動ルームを区別しています。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5		配置基準満たしています(10名児童に対し2名)2名職員では安全・安心が不安な為+1名増員しています。その他 こどもの状態、障がい度などにより1対1での対応が必要な場合の増員行っています。	今後更なる専門人員確保に努めます。送迎ドライバーは余裕人員追加予定
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		子どもにわかりやすいよう視覚的に情報処理ができるように配慮しています。活動フロア等バリアフリー実施しています。	今後も引き続き環境上の配慮を継続していく
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		児童ルームや児童が使うところに関しては清潔保持出来ているが、掃除が職員ごとに基準がバラバラのように思えます。	死角等の理由で見逃している部分がある為、表などを使い見過ごさないように工夫している。今後も表を更新しながら安定的な清潔保持を目指す。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		静養室は個別に部屋が設置されている為空室の場合は勉強ルームとして利用しています。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5		月1回以上は児童の状態計画書の継続更新などMT実施しています。全職員が参加できるように日程調整しています。方がお休みの場合でもしっかり引継ぎ議事録を熟読して頂くようにしています。朝礼などで日々振り返りを行い改善点の気づきを得ている。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		保護者向けアンケート、職員向けや保護者向けを元に移行や課題を全員で把握できるようにMTを実施している。課題を生かし来年度の事業計画を実施。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		月一回の定例会で意見を述べられるように機会を設けています。毎月業務改善できるシステムを構築しています。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5		勉強会に参加することで他事業の意見、自事業の意見等の評価を得ています。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		月1回以上は実施している。事業所内研修、外部研修	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		令和7年3月31日公表予定	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5			
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		担当制を導入している。直接的支援者を参加させることで支援計画書と現場支援がズレなく最善の利益に繋がるように実施している。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		児童MTで周知徹底している。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5		独自のアセスメントシートを利用している。誰が見てもわかるように、わかりやすく日々更新も視野に入れ作成利用している。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		計画に沿った内容の活動をチームで組み立て活動計画を作成している。作成後プレゼンし実行しています。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		飽きがないように、固定化しないように全スタッフで確認相談しながら決定しています。イベントカレンダーを作成し色分けをして5領域が偏らないようにしています。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5		一人遊びが好きな児童も1日一回以上はグループ参加できるように工夫しています。小グループに参加できるようになったなど段階的に支援しています。	

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		朝礼で必ず実施。 1日の流れなど共有している。	役割などもう少し具体的にしていきたい。 朝礼不在のスタッフに引き継ぐ場合誰が誰に を設定できるよう心掛ける。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		先に帰宅するパートは揃うことがないのでリーダーや 社員に直接伝えていきます。その為引継ぎ内容など記録 し朝礼に共有するようにしています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		各自サービスケア記録に保護者に伝える事とは別に職員共有 欄に記録をしています。	職員欄の振り返りが不十分なこともある為今 後の課題と考えています。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		3カ月に1回以上実施。	
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		児童発達管理責任者と担当の児童指導員が出席	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5		保護者の承諾頂いてから必要に応じて連携していま す。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5		保護者の承諾頂いてから必要に応じて連携していま す。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5		保護者の承諾頂いてから必要に応じて連携していま す。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5		必要に応じ連携できる体制を作っています。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	5		地域の自治体などと連携し参加させて頂いています。 学校のイベントにも参加させて頂いています。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		送迎時や面談で共通理解を深めています。 連絡帳を使い日々の心身の状況等を伝えあっていま す。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2	必要時個別に実施しています。 家庭訪問にて事業所とご家庭の療育を合わせて子どもの悩みなどを解決できるように支 援。 保護者の時間の確保の為に一時的に必要時間延長などを取り入れています。	研修などは現在実施出来ていないので事業所 として課題解決の為検討中です。	
保 護 者 へ の	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		新規契約時に説明しています。 分からないことがあれば随時説明させて頂いていま す。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		内容をご説明させて頂き署名して頂いています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		面談を定期的に実施させて頂いています。 保護者様がお忙しい事も多いので送迎時にお困りごとを聴取 させて頂き解決に向けて取り組んでいます。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	5	現在取り組めていません。	アンケート面談時にどのような形の方が参加 しやすいか確認させて頂きました。その内 容を元に計画させて頂きたいと思います。

説明等	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	HP定期的に更新しています。 毎月お便りを発行しています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	紙媒体の個人情報は鍵付き書庫に保管しています。 データに関しては、ソフトで管理しパスワードが無いと入室できないように管理しています。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	現在意思疎通ができない保護者は利用されていませんが、ルビうち・拡大などは準備させて頂いています。必要時作成予定 子どもに関する絵カードなどのコミュニケーションカードにて対応中です。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	現在は招待していません。	来年度は夏祭り・ハロウィン・クリスマス会・餅つきなど参加できるような計画を実施検討中です。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	マニュアルは整備しています。 職員にも周知させて頂いています。	ご家族の皆様には今後HPなどで周知できるよう検討させて頂きます。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	年に2回以上実施。必要に応じて更新しています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	日々状況状態など情報共有の中でDr指示で新しく薬が出た場合変更があった場合に薬情などを提供して頂いています。 経過など記録や報告も併せてさせて頂いています。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	契約時にアレルギー内容確認しています。 途中でアレルギーが出た場合もDr指示書等で確認し保護者様と面談の上留意など事業所で周知徹底させて頂いています。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	安全計画を作成し研修訓練を実施しています。	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	安全面に関して面談を通し伝えさせて頂いています。 今後は具体的な取り組みなども周知させて頂きたいと考えています。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	ヒヤリハット作成し再発防止に繋げています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	年に2回以上実施。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	児童や職員に危険が及ぶ場合に保護者様とご相談させて頂いています。納得された場合計画書に記載、経過の記載・報告等させて頂いています。		